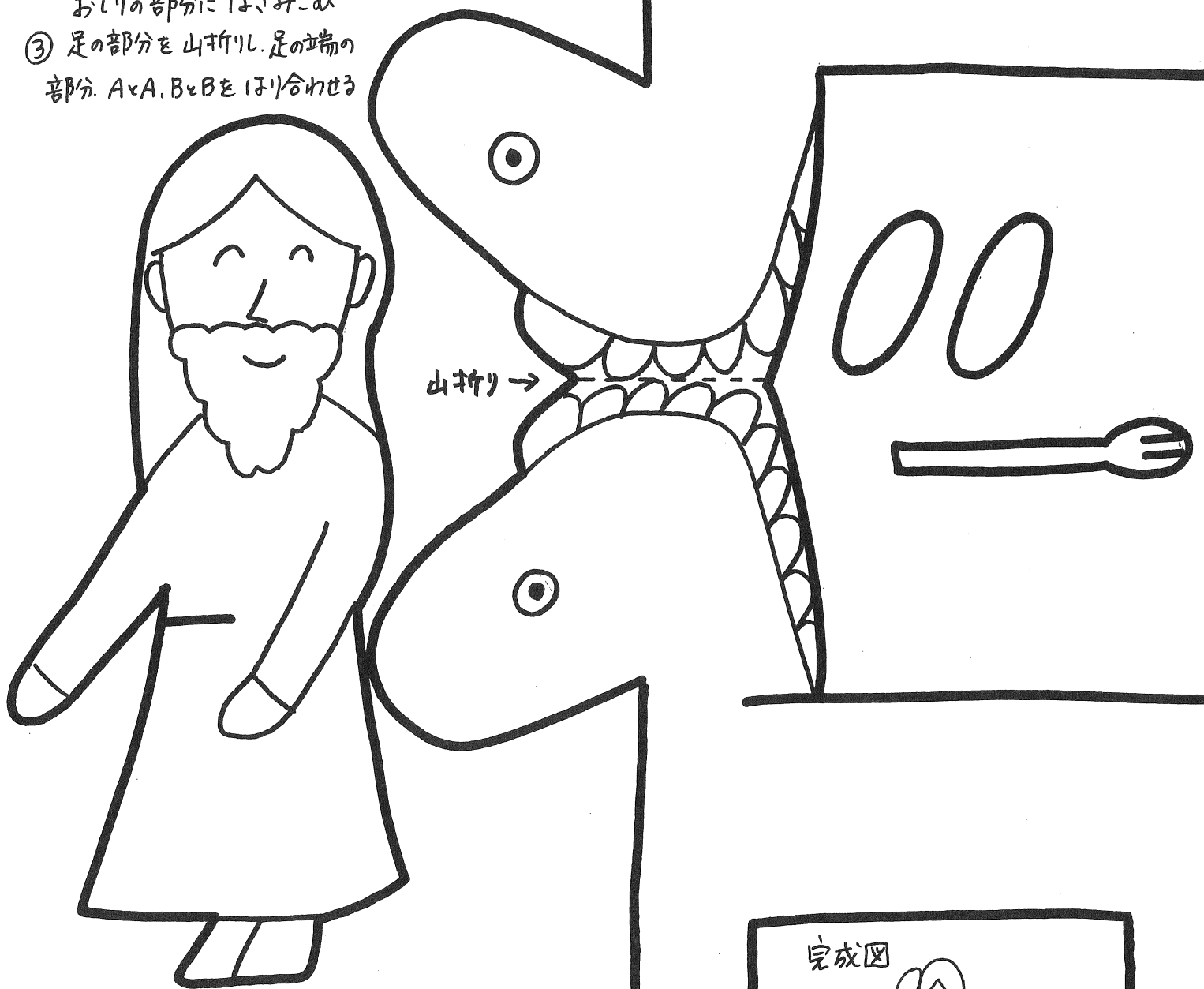


A

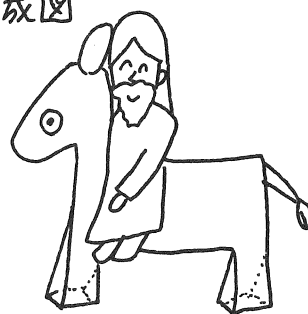
マタイ 28・20

-



- ⑤ イエス様の左わきとロバの首に切り込みを入れて合体させる

一切取り済

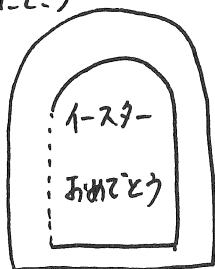


わたしは
よみがえりであり。
いのちである。ヨハネ1:25

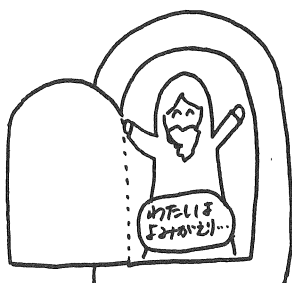
- ① イエス様とイエス様のまわりの
枠の内側を好きな色でぬる
- ② みことばを切り取り、イエス様の
下の()部にはる
- ③ カードを切り取り、カード左側の
ドア部分に切り込みを入れる
- ④ カード右側の()部分にのりをつけ、
まん中を谷折りしてカード右側と左側を
はり合わせる
- ⑤ カードの表部分に“イースターあめでとう”と
書き入れる

完成図

閉じたとき



開いたとき



—— 切り取り線
- - - 谷折り線

A

4 / 15 ふっかつのしゅのやくそく

いつもあなたがたとともにいる。

マタイ 28・20

A

のりし

しんじられな
いとき
は、

いじわるな
いとき
は、

おにたとき
は、

かなしいとき
は、

こまったとき
は、

うれしいとき
は、

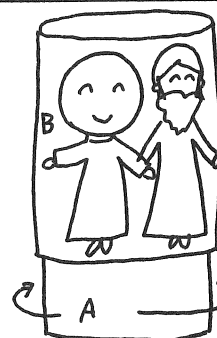
B

のりし



- ① A・B に色をぬり切り取る。
- ② B の ○ 部分を切りぬく
- ③ A・B をそれぞれ筒状にしてのりつける
- ④ B の筒の中に A を入れ、上部を合わせて重ねる
- ⑤ B を動かかないように手で持ち、A をまわしながら顔の表情を変える。

完成図

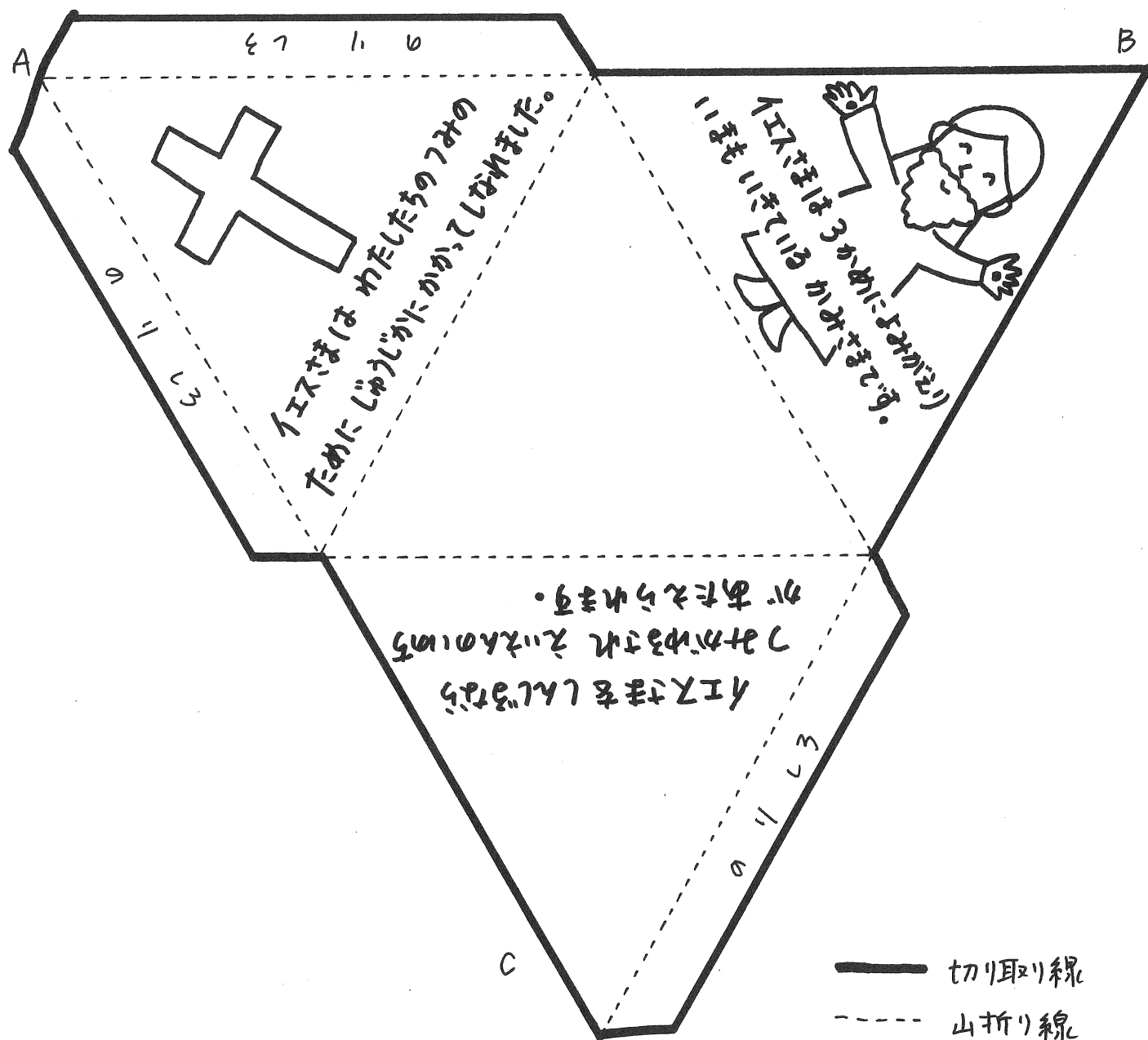


A を左右にまわすと
表情が変わる

A

4 / 22 つたえられたふくいん

いつもあなたがたとともにいる。
マタイ 28・20



- ① Cの空白部に自分の顔を書く
- ② 十字架とイエス様に好きな色をぬる
- ③ 切り取り、組み立てる

完成図



三角形の頂点のところに
ひもをつけて、吊り下げても
楽しいです。

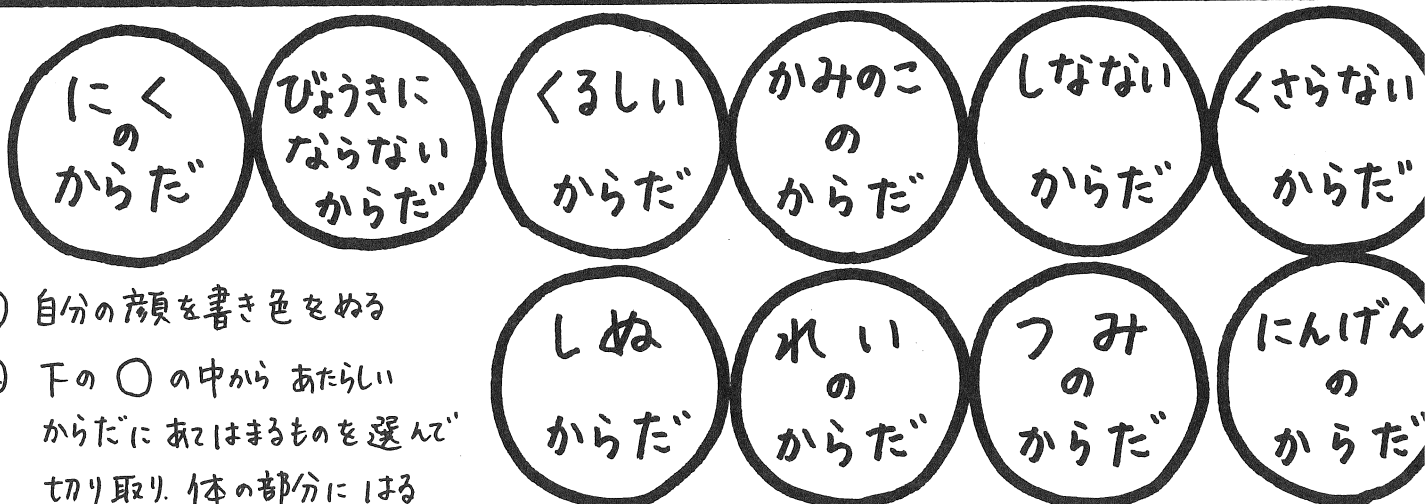
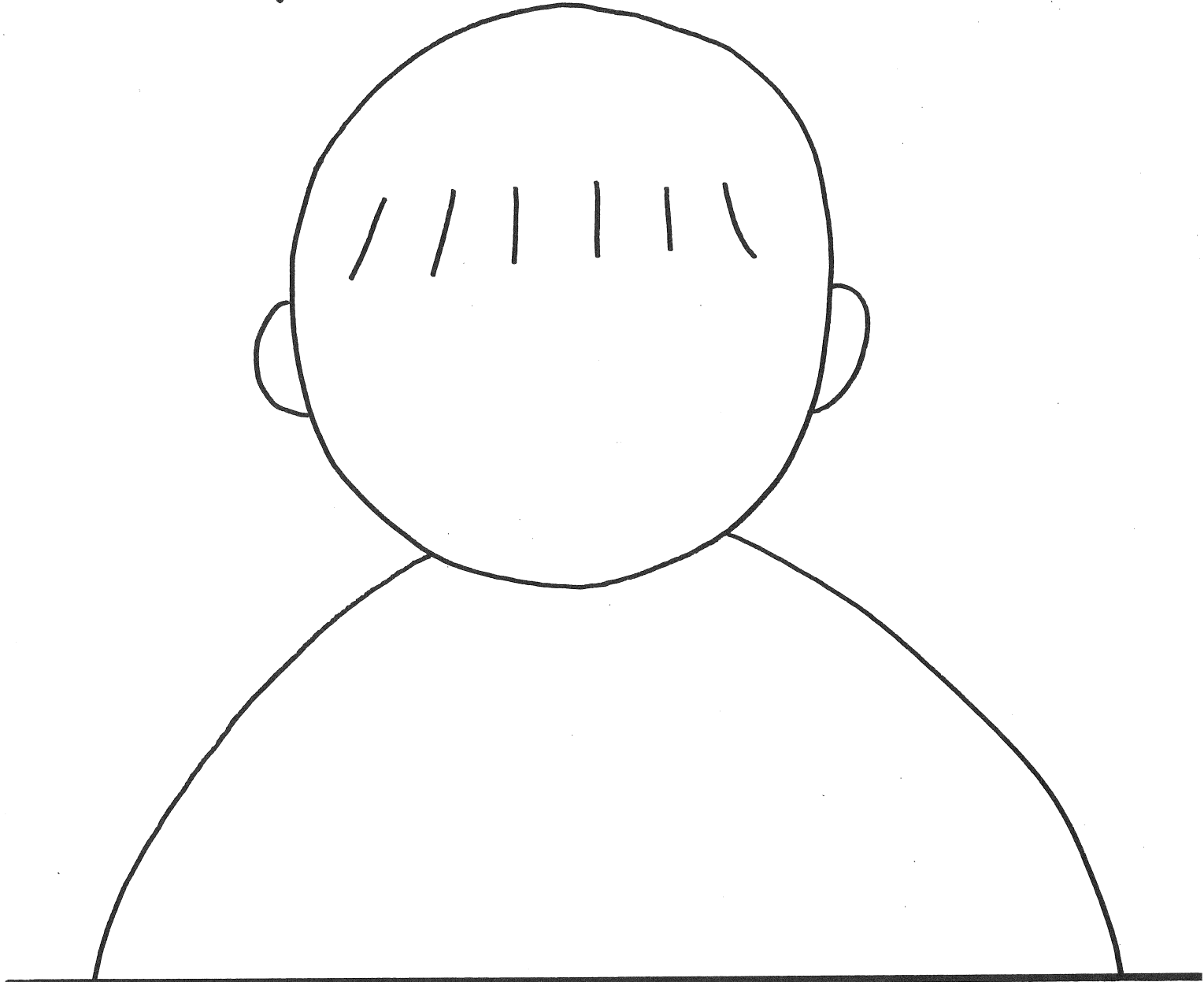
A

4 / 29 ふくいんのしょうり

いつもあなたがたとともにいる。

マタイ 28・20

かみのくのに あたらしいからだ



- ① 自分の顔を書き色をぬる
- ② 下の○の中から あたらしい からだにあてはまるものを選んで 切り取り、体の部分にはる

—— 切り取り線

A

5/6 キリストのしょうてん

わたしのれいを
すべてのひとにそそごう。
しと 2・17

A

B

O

のりしろ

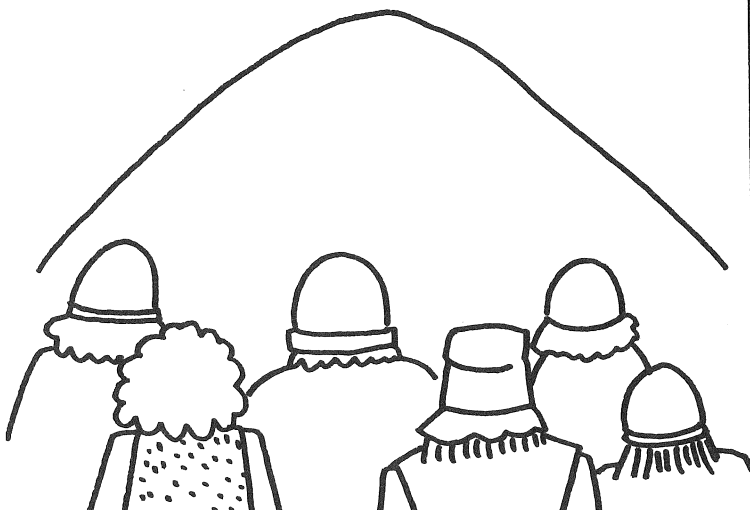
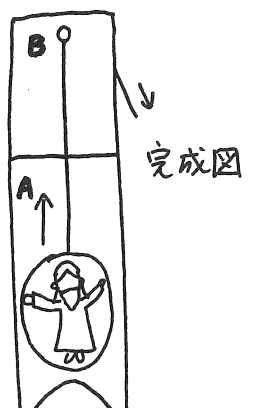
C



- ① A, Cに色をぬり。
A, B, Cをそれぞれ切り取
- ② Bが上になるように AとB
をはり合わせ長くする
- ③ Cの上部に約30cmの
ひもをつける(セロテープでok)
- ④ BのO部に穴をあけ
ひもの反対の端を穴に通す

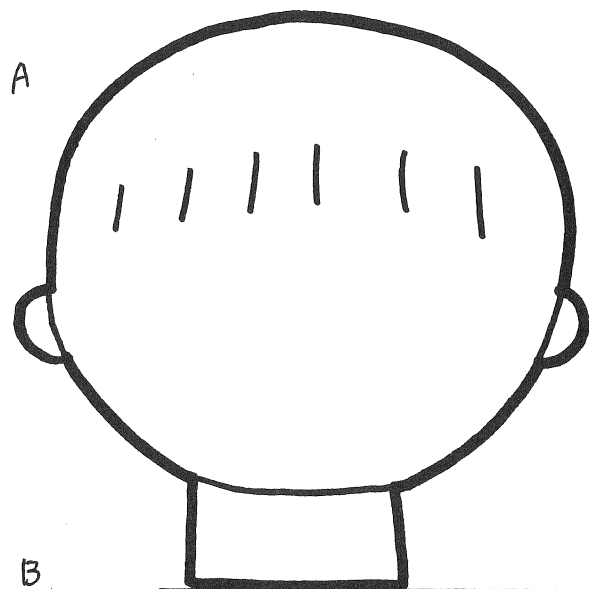
- ⑤ ひもを引きながら
イエスキリストが天にのぼられた時の
様子を石壁に認める

—— 切り取り線

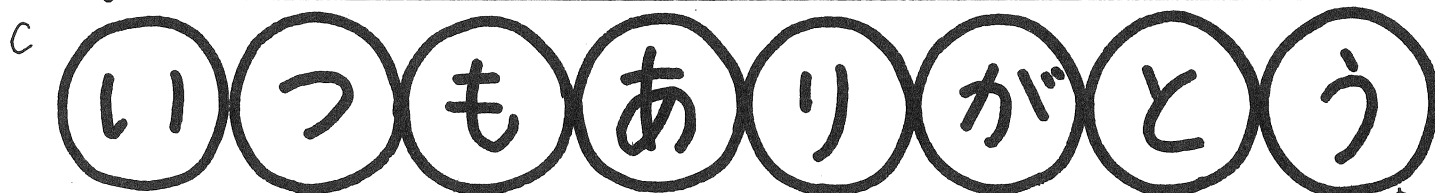
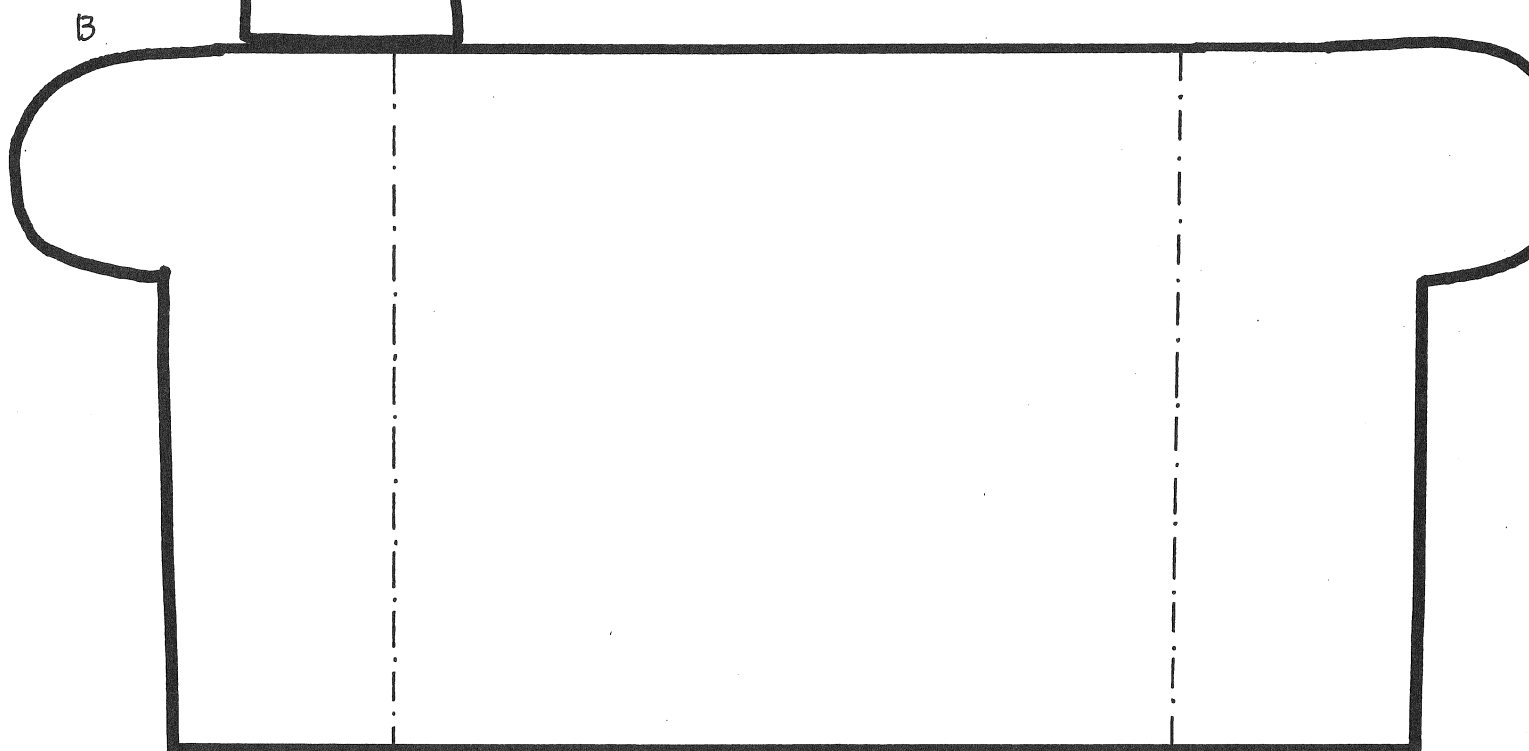
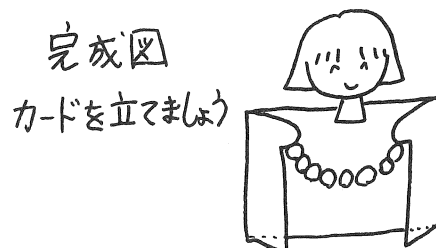


A 5 / 13 しんこうのははハンナ

わたしのれいを
すべてのひとにそそごう。
しと 2・17



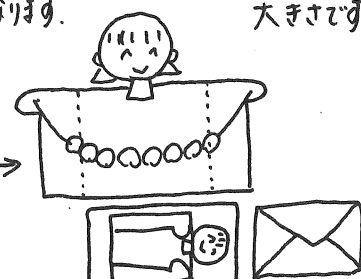
—— 切り取り線
- - - 谷折り線



- ① Aに自分の顔を書き込み、色をぬって切り取る
- ② Bに色をぬり、たしもようをつけたりして切り取る
- ③ Cを切り取り、20cmのひもにセロテープでとめる
- ④ 右図のように顔をBに、ひもの両端をBの手部分にはる
- ⑤ 114×162mm 洋判2号の封筒に入れる。(右図のように折りたたむ)

色画用紙で作るとすてきになります。

↑
5円玉の
大きさです。





うまれながらのひと



にくのひと



れいのひと

★ きりってペーパーサートをつくり、^{せんせい}先生の^{ひと}しもんに、^{ひと}どの人かこたえましょう。

① イエス様^{さま}のことなんか^{しん}信じてないよ。^{にち}日ようひの^{あさ}朝は、^{とも}あ友だちとあそぼ！
(^う生まれながらの^{ひと}人)

② あのお友だちのことなんか、きらい！ あそんであげないよ。^{にく} (肉の人)
あのお友だちばかりほめられて、いやだね。

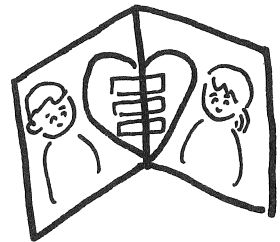
③ イエス様^{さま}大好き。^{にち}日ようひは、^{とも}あ友だちをさそって、^{きょうかい}教会^{がっこう}学校へいこう。
いじわるする^{とも}あ友だちのためにも、^{かい}おいの^{ひと}しょう。(霊の人)

※ あなたは、^{ひと}どの人になりたいですか？

□ をきりとり、^{なか}♡の中にはる。

^{とも}お友だちに^{いろ}色をぬり、^{ふと せん}太線をきり取る

^{はんぶん}半分におり、たたせる



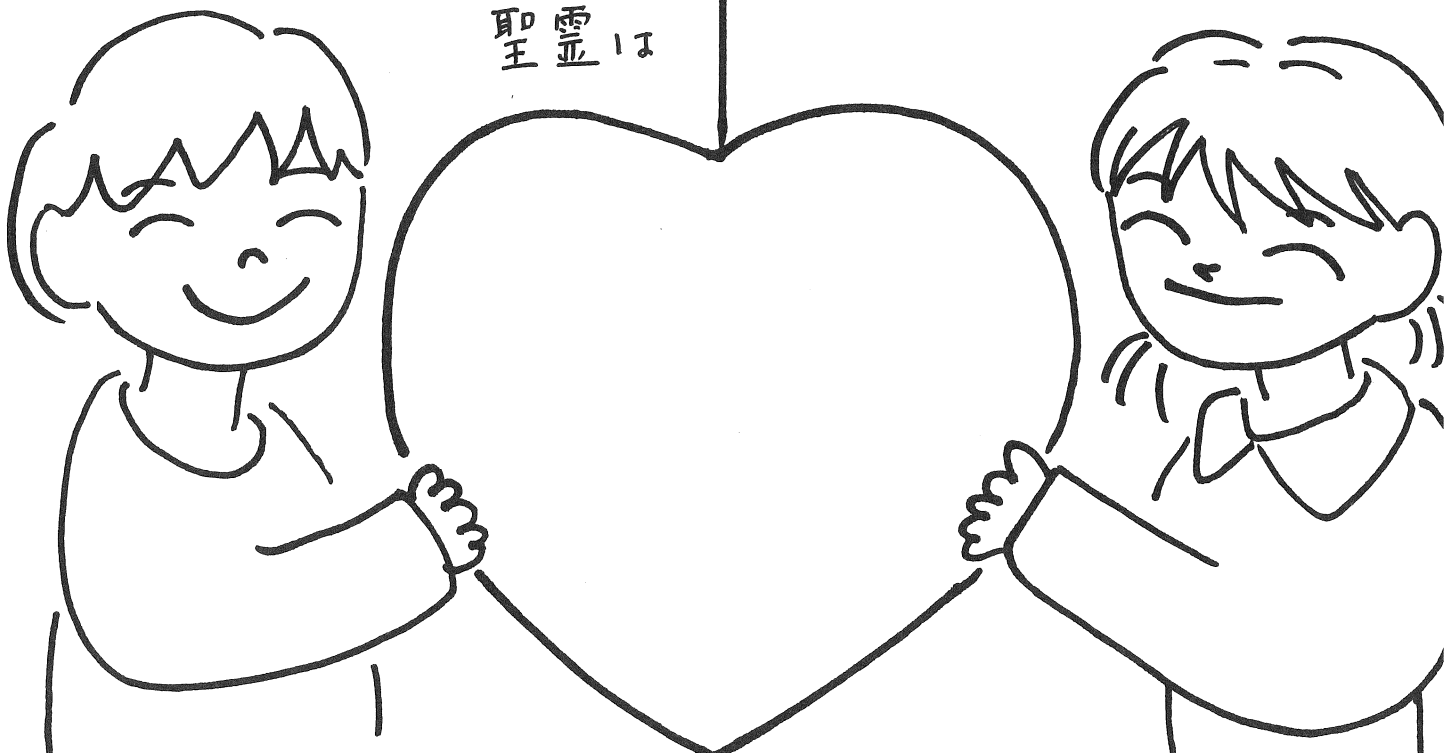
たすけぬし

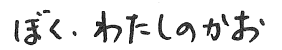
しんりのみたま

いつもいっしょ

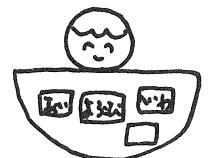
きりとり、


^{せい れい}
聖霊は





あ い いう え お か け せ じ



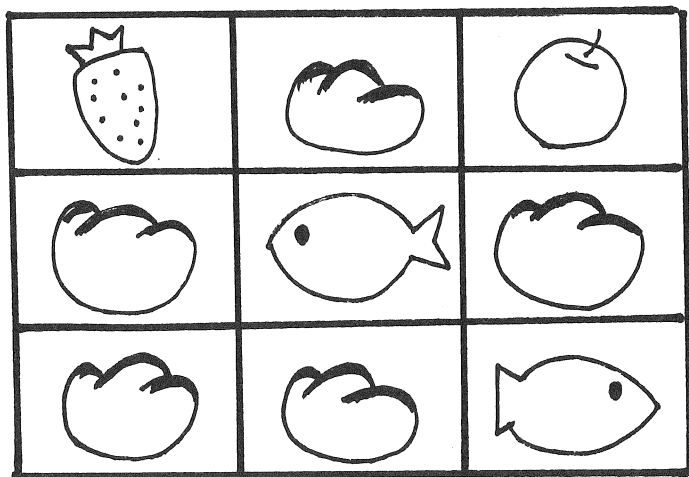
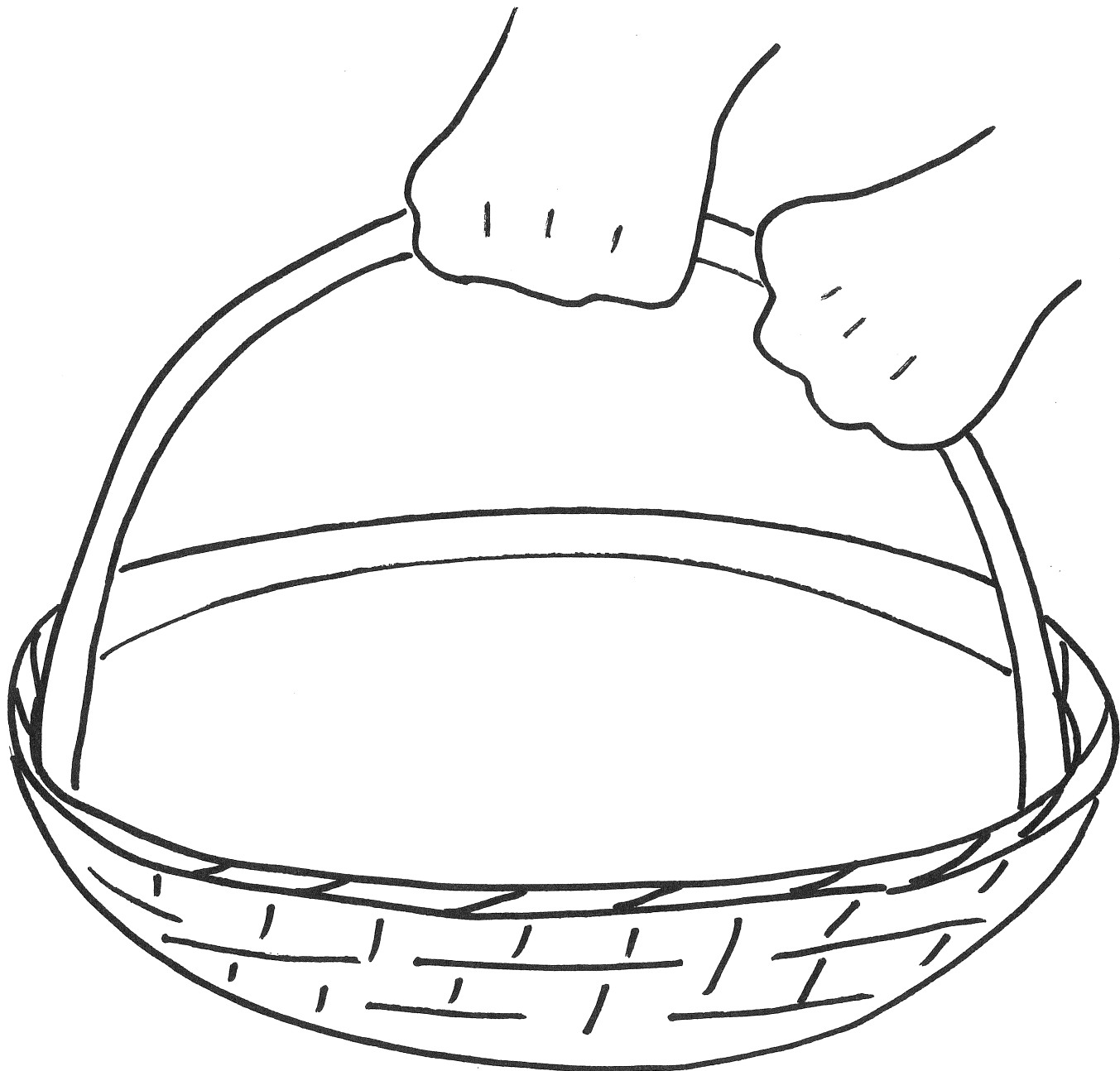
□□...をきりとり  の前・後にはる。

3: 3:2

A 6 / 10 ^{ちい}小さなさげもの

ちょうど天使^{てんし}の顔^{かお}のように見えた。

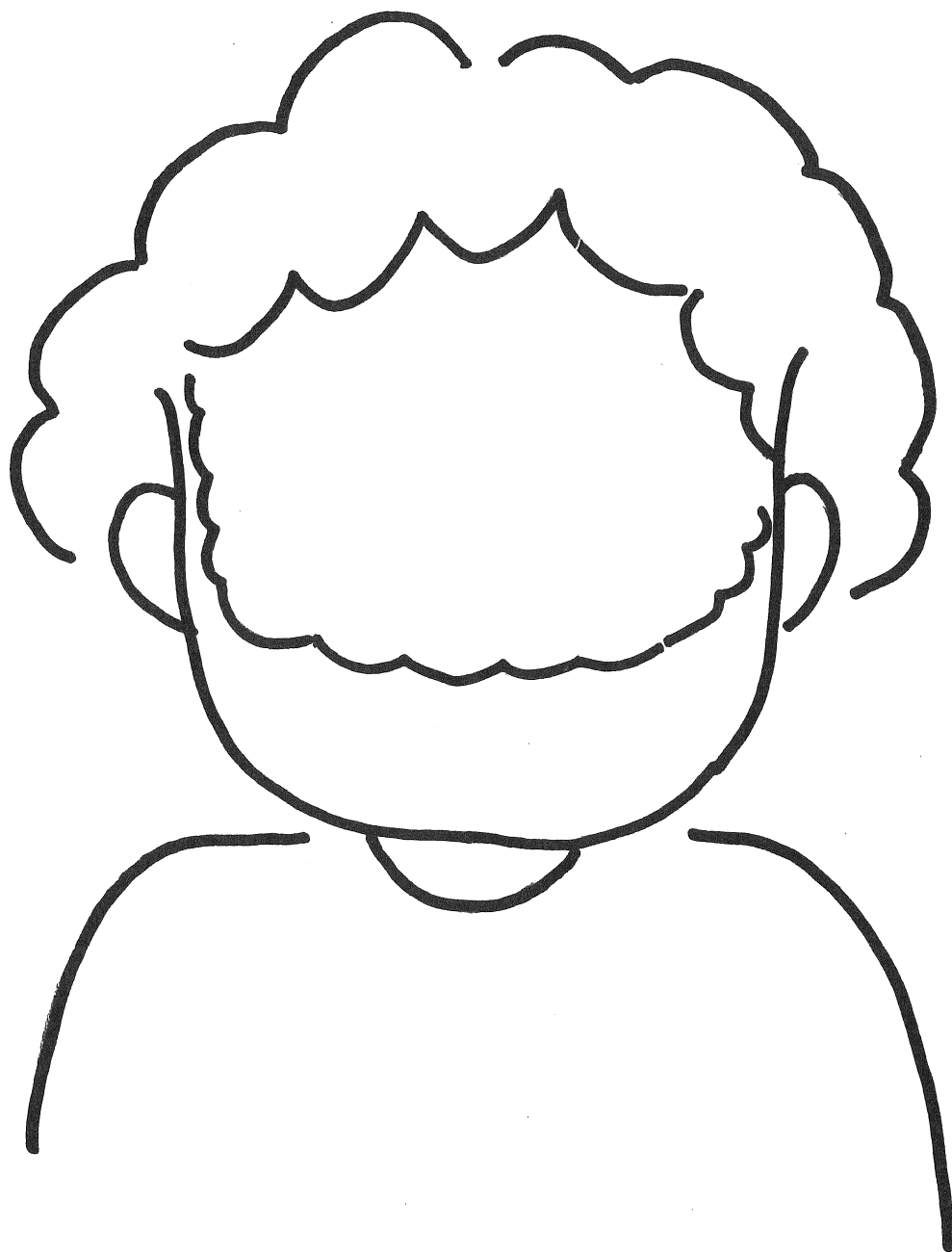
使徒^{しと}6・15



^{さま}イエス様に^{しょうねん}ささげた少年の
おべんとうは、なんだったかな？
色^{いろ}をぬり、きりとり、のりをつけ
かご^{なご}の中^{なか}にいれましょう。

A 6 / 1 7 ヨブの信仰

ちょうど天使^{てんし}の顔^{かお}のよう^みに見^しえた。使徒^{しと}6・15



色をぬり、まゆ・め・はな・くちを

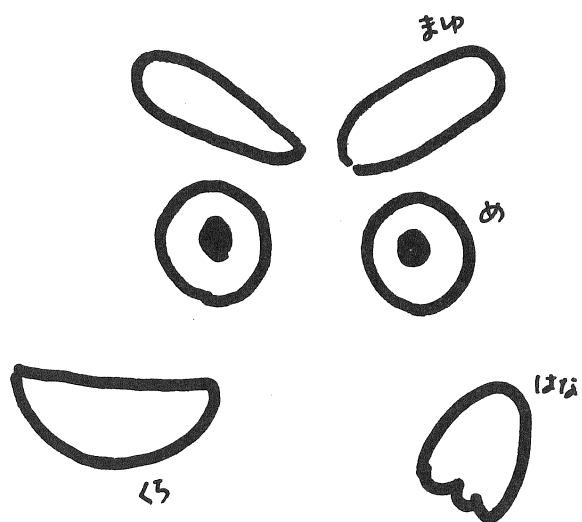
きりとる。

(まづかい部^ぶは、先生^{せんせい}が切^きってあけて下さい)

め
目をして。 ヨブさんの顔^{かお}を

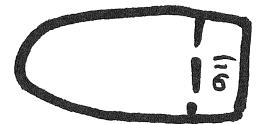
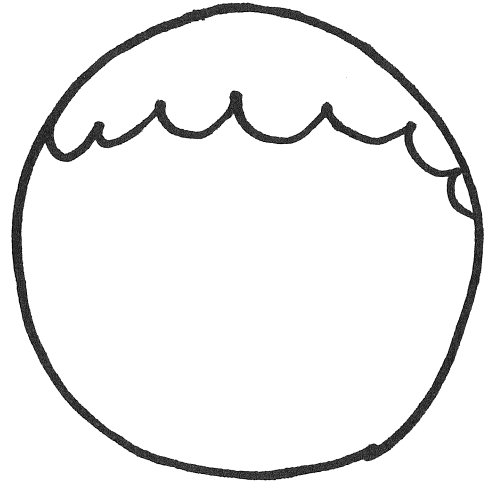
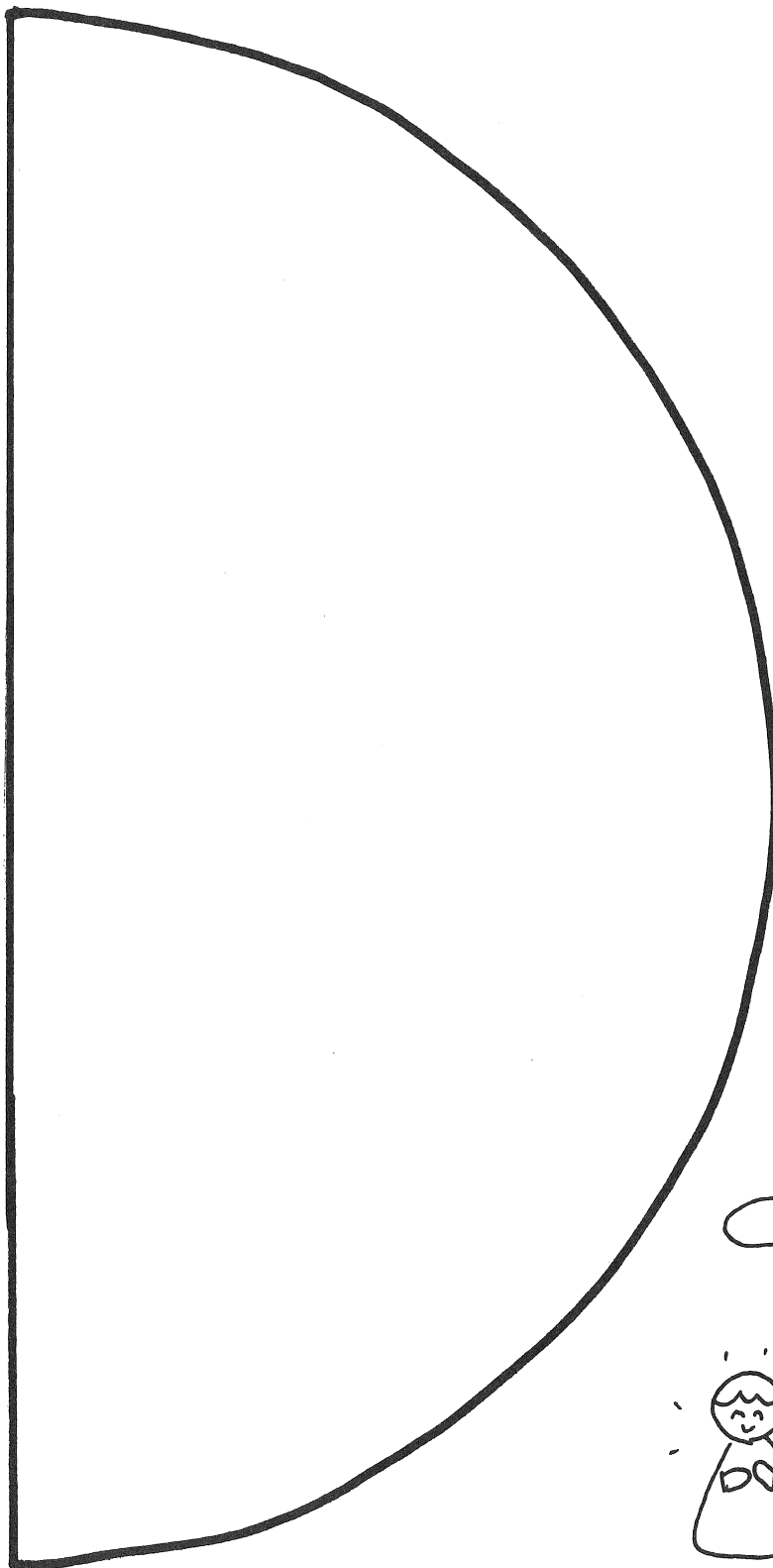
がん せい


完成しましょう。





A 6 / 24 ステパノ


ちょうど天使の顔のよう^{てんし}に見えた。^{かお}使徒6・15



 ^{いろ}に色をぬり、きりとる。

 ^{えん}田あいに^{のり}して のりか
セロテープでとめる

 ステパノさんの^{かお}顔をかく。

 をきりとって。
^た谷あいに^{のり}して、はりつける。



ステパノさんの
できあがり!

ワーク A 解説 4~6月

4/1

●話し方のヒント

エルサレムの町に、イエス様が小さなロバに乗って入って来ました。人々はイエス様こそ、この国を強くすばらしい国にしてくれる救い主だと思って大歓迎しました。しかしイエス様は「いよいよ全ての人の罪の身代わりとして死ぬ時が来た」と、心を決めておられたのです。イエス様が十字架にかかって死んでくださったので、イエス様を信じる全ての人の罪が赦され、永遠の命が与えられるのです。ハレルヤ！

●ワークについて

イエス様はどんな気持ちでロバに乗っておられたのでしょうか。考えてみましょう。

4/8

●話し方のヒント

私たちは「死んだ人がよみがえる」と聞いても、なかなか信じる事が出来ません。しかし、イエス様は十字架にかかって死なれましたが、三日目によみがえられました。よみがえられたイエス様の姿を大勢の人々が見たのです。そして、このイエス様を信じる人は、イエス様のようになってもよみがえり、天国で永遠の命と永遠のからだをいただいて、イエス様と共に生きるのです！

●ワークについて

イースターカードを作ってお友だちにプレゼントし、イエス様のよみがえりを伝えましょう。

4/15

●話し方のヒント

よみがえられたイエス様は、多くの人々に姿を現された後に、天に昇って行かれました。しかしイエス様はいなくなってしまったわけではありません。目には見えませんが、今も生きておられ、私たちとどんな時も共にいてくださるのです。嬉しい時も、悲しい時も、困った時も、イエス様を信じられない時でさえも、共にいてくださるのです。よみがえられた、全能のイエス様が共にいてくださると思うと、元気と勇気が出て来ますね！

●ワークについて

イエス様はどんな時も共にいてくださることを確認しましょう。

4/22

●話し方のヒント

私たちは毎日様々なニュースを聞きますが、全ての人のために嬉しいニュースはほとんどありません。しかし、今から約二千年前、パウロという人は、全ての人のために大変嬉しいニュースを伝えました。①イエス様が私たちの罪の身代わりとして十字架にかかって死なれたこと、②イエス様は三日目によみがえられたこと、③イエス様を信じる人は罪が赦され、永遠の命が与えられることです。このニュースを聞いて信じた人は、みんな感謝と喜びでいっぱいになりました。私たちもこのニュースを多くの人々に伝えましょう。

●ワークについて

三つの大切なことを覚えて伝えましょう。

4/29

●話し方のヒント

パウロはイエス様の十字架の死とよみがえりのニュースを多くの人々に伝えました。このニュースを聞いて信じるなら、「悪いことをやめられない」私たちの罪の心が、神様の子どもとしてのきよい心に変えられるからです。また、いつか死んで腐っていく私たちのからだは、終わりの時、永遠に死なない、苦しくも痛くも悲しくもない新しいからだに変えられて、天国に入れていただけるからです。私たちもイエス様を信じて、きよい心をいただき、終わりの日に新しいからだに変えていただきましょう。

●ワークについて

私たちは終わりの時、どんなからだに変えられるのでしょうか？考えてみましょう。

5/6

●話し方のヒント

イエス様はよみがえられてから40日目に、弟子たちの見ている前で天に昇って行かれました。イエス様は、今はどこで何をしておられるのでしょうか。①天国で私たちのために「神様、私を信じる人たちを、神様の恵みで満たしてください」と祈り続けておられます。②聖霊という目に見えない姿の助け主が、私たちと共にいて、私たちが神様に喜ばれる生き方ができるように、守っていてくださいます。イエス様は世の終わりまで、私たちのために祈り、共にいてくださるのです。ハレルヤ！

●ワークについて

イエス様は祝福しながら天に昇られ、今も祝福を祈り続けていてくださることを覚えましょう。

5/13

●話し方のヒント

聖書に出てくるハンナさんは、結婚したのに長い間赤ちゃんが与えられず、とても悲しく辛い思いをしていました。ある日、悲しみに耐えきれず、ハンナさんは神様に心を込めて祈りました。「神様、私に赤ちゃんを与えてください」。そして、祈りが答えられることを信じました。すると、ハンナさんに男の子が生まれたのです。そして、その男の子（サムエル）は、お母さんのように祈り続ける、神様のご用をする人になりました。私たちもハンナさんのように祈り、信じ、神様のお役に立てる人になりたいですね。

●ワークについて

母の日のカードを作って、「ありがとう」の気持ちを込めてプレゼントしましょう。

5/20

●話し方のヒント

皆さんの心と生活は、神様がまず一番（中心）でしょうか。それとも自分が一番（中心）でしょうか。私たちがイエス様を信じて聖霊なる神様が心のまん中に来てくださるときに、私たちはイエス様のお心をいただくことができます。そして神様を一番（中心）に、神様に喜ばれる子どもとして成長していきます。私たちの内にも聖霊なる神様をお迎えして、イエス様のお姿に似る者に、成長させていただきましょう。

●ワークについて

3人の姿を通して、霊の人にされたいという願いが起こされるように、共に祈り導きましょう。

5/27

●話し方のヒント

イエス様が天に帰られた後、助け主である聖霊なる神様が来てくださいました。それがペンテコステです。聖霊なる神様は、イエス様こそ救い主であることを教えてください。そして信じる人の心に住んで、いつも一緒にいてくださいます。悲しい時、寂しい時、怖い時もいつも神様が一緒にいてくださるなら、小さな私たちも心が強くなって勇気がわいてきますね。神様、いつも私たちと一緒にいてくださってありがとうございます。

●ワークについて

助け主である聖霊なる神様を、私たち一人一人の心にお迎えしましょう。

6/3

●話し方のヒント

おいしい実がなる果物は何でしょう。ぶどう、りんご、もも、いっぱいありますね。実は、私たち人間も実を結ぶと聖書に書いてあります。私が自分で結ぶ実は、わがままな心から出てくるうそ、いじわる、欲張りなどの悪い実ばかりです。でも神様が結ばせてくださる御霊の実は、神様を愛し、人を愛するというどれも良い実ばかりです。イエス様につながって、私たちのうちにも御霊の実を結ばせていただきましょう。

●ワークについて

イエス様と一つになるならば、御霊の実を結ぶことができます。

6/10

●話し方のヒント

今日は不思議なお話でしたね。五つのパンと二匹の魚をささげた少年のお弁当を用いて、イエス様が奇跡を行われました。小さな子どもでもイエス様のお役に立てるなんてうれしいですね。^{みな}皆さんは何をイエス様におささげできるでしょうか。自分自身とともに、私たちに与えられているもの（賜物、時間、お金など）をおささげするなら、イエス様はそれを神様と、みんなのお役に立つように用いてくださいます。

●ワークについて

自分の大切なお弁当をイエス様におささげた少年の気持ちを考えてみましょう。

6/17

●話し方のヒント

神様は、私たちに必要で、たくさんのもの（家族、健康、お友だち、食物など）を与えてくださるお方です。でもそれが、一つでもなくなってしまったとき、^{みな}皆さんならどうしますか。神様に文句を言いますか。それとも神様を信じることをやめてしまいますか。ヨブさんは、すべてのものを失ってしまったときも、今日のみ言葉のように神様をほめ讃^{たた}えました。私たちもヨブさんのように本当の信仰を持つ人になっていただきましょう。

●ワークについて

信仰の父のお手本、ヨブさんにならいきましょう。

6/24

●話し方のヒント

イエス様と同じような心をもっていたステパノさんは、教会の大切なお仕事を任されました。ステパノさんを憎む人たちに捕まえられて、うそを言われたときも、その顔は天使のように輝いていました。最後には、いじわるをする人たちのためにお祈りをささげました。それはまるでイエス様のお姿のようでした。^{みな}皆さんは、お友だちにいじわるされたり、悪口を言われたりしたとき、どうしますか。自分でやり返すのではなく、ステパノさんのように、その人たちのためにも神様にお祈りしましょう。

●ワークについて

ステパノさんの輝いた顔を思っって作りましょう。